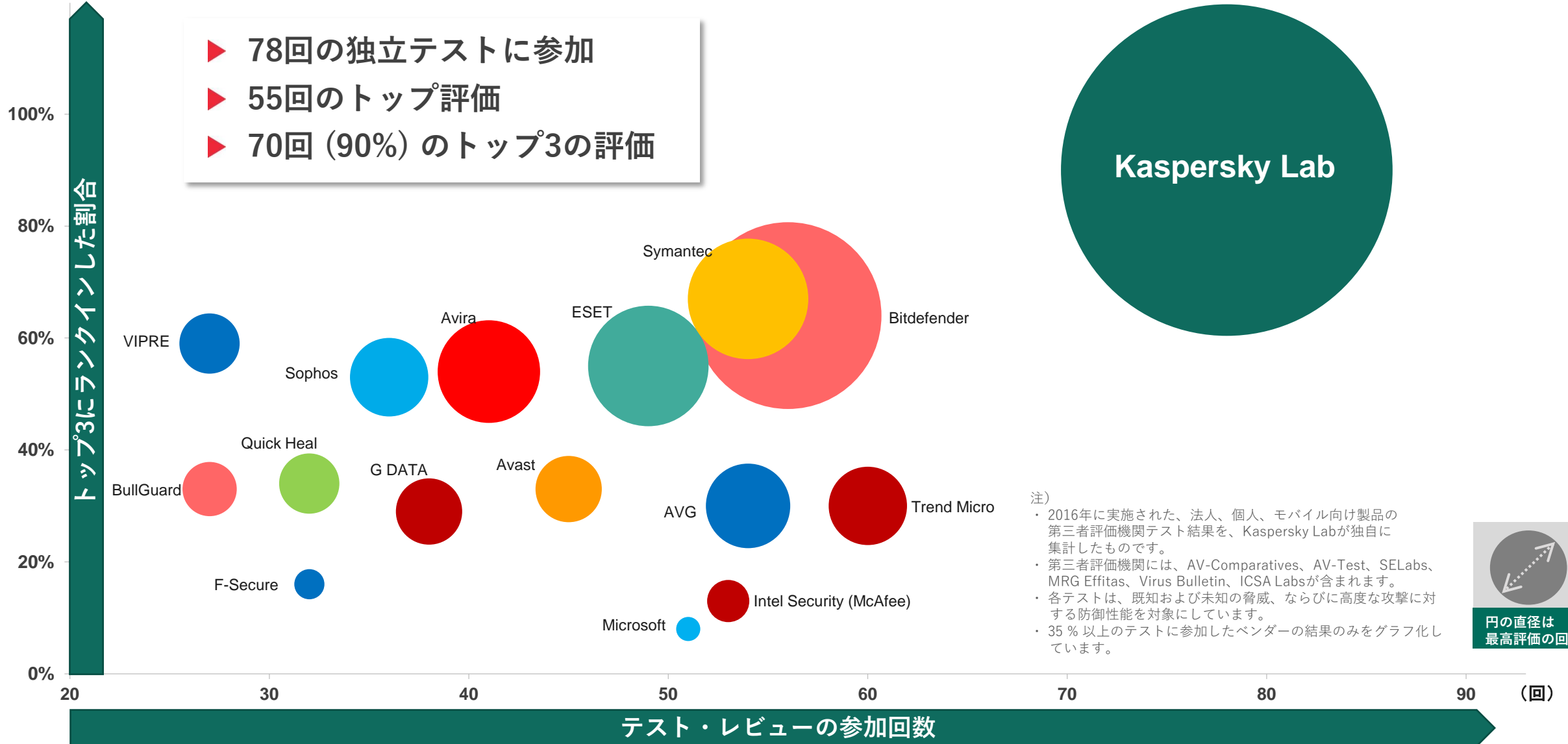


# 2016年 第三者評価機関テスト - Top3プロテクション



# 2016年 第三者評価機関テスト - Top3プロテクション 集計詳細

TOP3プロテクションは、2016年に実施された、法人、個人、モバイル向け製品の第三者評価機関テスト結果を、Kaspersky Labが独自に集計したものです。

・TOP3プロテクションには、Avast、AVG、Avira、Bitdefender、BullGuard、ESET、F-Secure、G DATA、Intel Security (McAfee)、Kaspersky Lab、Microsoft、Panda、Sophos、Symantec、Trend Micro、Quick Healを始めとする主要ベンダーが含まれます。7ページに全対象企業リストを掲載しています。

・35%以上のテストに参加したベンダーの結果のみをグラフ化しています。

・各ベンダーがいずれかの第三者評価機関テストに参加すると、「トップ3受賞数」と「テスト参加数」に反映されます。

1. ベンダーが各テストで3位以内に入賞・受賞すると「トップ3受賞数」に加点されます。1つのテストで複数のベンダーが同じ順位になった場合、後続するベンダーの順位を「上位ベンダーの数+1」として計算します。例えば、順位が「1、2、2、4」となることはあっても、「1、2、2、3」となることはありません。順位が「1、2、2、4」の場合、「トップ3受賞数」ではトップから順に3社のみが加点されます。ただし、最終結果で「レベル」を獲得するタイプのテストは、複数のベンダーが「レベル1」、「レベル2」などを獲得することがあるため例外であり、トップのレベルを獲得したベンダー3社が「トップ3受賞数」として加点されます。1社のベンダーの複数の製品が入賞した場合、製品ごとに「トップ3受賞数」に加点されます。

2. 「テスト参加数」は、ベンダーの製品がテスト/レビュー/総合評価に参加するたびに加点されます。

・トップ3受賞率は、ベンダーの「トップ3受賞数」を「テスト参加数」で割ってパーセント値に変換する方法で算出しています。

・2016年のTop3プロテクションは、2017年2月1日時点のデータを集計したものであり、それ以降はテストやレビューは含まれていません。

	テスト参加数	トップ3受賞数	トップ3受賞率	トップ1受賞数
Kaspersky Lab	78	70	90%	55
Symantec	54	36	67%	20
Bitdefender	56	36	64%	31
ESET	49	27	55%	20
Avira	41	22	54%	17
Sophos	36	19	53%	13
Trend Micro	60	18	30%	13
AVG	54	16	30%	14
VIPRE	27	16	59%	10
Avast	45	15	33%	11
G Data	38	11	29%	11
Quick Heal	32	11	34%	10
BullGuard	27	9	33%	9
Intel Security (McAfee)	53	7	13%	7
F-Secure	32	5	16%	5
Microsoft	51	4	8%	4

# 第三者評価機関テストの説明

これらのテストは、高度な脅威や誤検知を含む様々なタイプのマルウェアに対して実施されました。

## 脅威別テスト

### ランサムウェア

- MRG-Effitas. 360 Degree Assessment & Certification
- MRG-Effitas. In-the-wild Ransomware Protection Comparative Analysis
- SELabs. Enterprise Anti-Virus Protection Test
- SELabs. Home Anti-Virus Protection Test
- SELabs. Small Business Anti-Virus Protection Test
- AV-Test. Bi-Monthly Certification Consumer and Business
- AV-Comparatives. Whole Product Dynamic "Real-World"
- AV-Comparatives. Online File Detection Test

### エクスプロイト

- SELabs. Enterprise Anti-Virus Protection Test
- SELabs. Home Anti-Virus Protection Test
- SELabs. Small Business Anti-Virus Protection Test
- Av-Comparatives. Business Security Test

### 金融系マルウェア

- MRG-Effitas. Online Banking/Browser Security certification
- MRG-Effitas. 360 Degree Assessment & Certification

### APT

- ICISA. Advanced Threat Detection Certification

### フィッシング

- AV-Comparatives. Anti-Phishing Test

## 専用テスト

### Androidテスト

- AV-Comparatives. Mobile Security Test & Review
- AV-Test. Android Mobile Security Products Test

### MAC テスト

- AV-Comparatives. Mac Security Test & Review
- AV-Test. Mac Detection & Performance test

### マルウェア除去/修復テスト

- AV-Comparatives. Malware Removal Test

### ストレージ保護

AV-Comparatives. Comparison of Anti-Malware Software for Storage

## 「実利用環境」テスト

- AV-Comparatives. Whole Product Dynamic "Real-World" Protection Test
- AV-Test. Bi-Monthly Certification Consumer and Business
- SELabs. Enterprise Anti-Virus Protection Test
- SELabs. Home Anti-Virus Protection Test
- SELabs. Small Business Anti-Virus Protection Test

## 静的なテスト

- AV-Comparatives. Online File Detection Test
- Virus Bulletin. VB100 Comparative Review and Certification

## 誤検知テスト

- All the tests mentioned above include FP measurements.

# 第三者評価機関テストの説明

Top3プロテクションの指標算出の対象となった2016年に実施されたテストは以下の通りです。

## AV-COMPARATIVES

### ・年間最優秀製品賞 (Product of the Year)

この賞は、アンチウイルステストで高得点を挙げた製品を取り上げ、その合計得点に基づいて最優秀製品を決定します。FDT (Online File Detection Test: オンラインファイル検知テスト)、WPDT (Whole Product Dynamic Test: 製品全体のダイナミックテスト)、マルウェア駆除テスト、パフォーマンステストが含まれます。2社以上のベンダーが同じ最高スコアを獲得した場合、AV-Comparativesの規則に従い、過去に受賞したことのないベンダーに授与されます。いずれのベンダーにも受賞歴がある場合は受賞時期が古いベンダーに授与されます。受賞した場合、TOP3プロテクションの第1位とみなされます。

「Product of the Year」の受賞を逃したものの、候補に選ばれたベンダーについては、「Outstanding Product」(優秀製品)の認定を受け、TOP3プロテクションの第2位としてカウントされます。

テスト全体で90点以上を獲得したベンダーは、「Top Rated」(最高評価)の認定を受け、TOP3プロテクションでは3位としてカウントされます。いずれのテストでも点数を獲得できなかったベンダーは除外されます。

年末の時点で、FDT、WPDT、パフォーマンステスト、マルウェア駆除テストで最も優秀な成績を収めたベンダーには、結果に応じて金、銀、銅の各賞が授与されます。この賞はTOP3プロテクションには影響を与えません。

AV-Comparativesのテストに関しては、2015年より、年間最優秀製品賞、優秀製品賞、最高評価のみがTOP3プロテクションの加点対象となっています。

### ・オンラインファイル検知テスト

このテストには、検知率と誤検知の2つが含まれます。テスト結果に応じて、製品に「Advanced+」、「Advanced」、「Standard」、「Tested」のいずれかの賞が授与されます。「Advanced+」を受賞した場合のみ、TOP3プロテクションに加点されます。

### ・WPDT (Whole Product Dynamic "Real-World" Protection Test: 製品全体の「実利用環境における」ダイナミック保護テスト)

このテストは、主に現在活動中で、重大なリスクを及ぼすことが明白な悪意あるウェブサイトやマルウェアを使い、5か月間にわたって実施します。製品のあらゆるコンポーネントが全体的な保護機能を大きく左右することから、このテスト結果に基づき、実際の利用環境を想定したマルウェア対策製品の効率性を評価することができます。テスト結果に応じて、「Advanced+」、「Advanced」、「Standard」、「Tested」のいずれかの賞が授与されます。「Advanced+」を獲得した場合のみ、TOP3プロテクションに加点されます。

### ・フィッシング対策テスト

このテストは、ユーザーがセキュリティ製品のフィッシング対策機能を利用しながらウェブを閲覧するという、一般的な状況を再現して実施されます。認定を獲得した場合のみ、TOP3プロテクションに加点されます。

### ・モバイルセキュリティテストおよびレビュー

このレビューでは、マルウェア保護テストと他の機能(盗難対策、バッテリー消費など)の総合評価を実施します。保護率と誤検知で3位以内に入賞した場合、TOP3プロテクションに加点されます。

### ・Macセキュリティテストおよびレビュー

このレビューでは、各種Mac向けセキュリティ対策製品を製品機能リストに照らし合わせて評価し、Mac、Windows別のマルウェアの検知率と誤検知度などに基づいて保護レベルを測定します。保護率で3位以内に入賞した場合、TOP3プロテクションに加点されます。

### ・マルウェア駆除テスト

このテストは、セキュリティ製品のマルウェア駆除/除去性能を8か月にわたって調査するテストです。システムから問題なくマルウェアを駆除できるか、つまり、すでに感染したもしくは侵入されたシステムから、マルウェアとその痕跡を除去できるかどうか評価されます。テスト結果に応じて、製品に「Advanced+」、「Advanced」、「Standard」、「Tested」のいずれかの賞が授与されます。「Advanced+」を獲得した場合のみ、TOP3プロテクションに加点されます。

### ・ビジネスセキュリティテスト

このテストでは、各種法人向けセキュリティ製品やいわゆる「次世代」ソリューションと呼ばれる製品を対象に、様々なマルウェア、ウェブサイト、エクスプロイトの検知率や誤検知度に基づいて保護の効率性を評価します。認定を獲得した場合のみ、TOP3プロテクションに加点されます。

### ・ストレージ用マルウェア対策ソフトウェアの比較

これは、ネットワーク上にあるストレージ機器とそのデータを保護するためのソリューションを対象に、マルウェアに対する保護レベルとパフォーマンスを測定するためのテストです。オンラインファイル検知テストと同時に実施して、検知率をそのテスト結果と比較し、同じ方法で評価します。検知率で「Advanced+」を獲得した場合のみ、TOP3プロテクションに加点されます。

### ・RTTL認定テスト

このテストでは、マルウェアサンプルのRTTL (Real-Time Threat List: リアルタイム脅威リスト)に照らし合わせて各種セキュリティ対策製品を評価し、システムをリアルタイムで保護する性能を検証します。認定を獲得した場合のみ、TOP3プロテクションに加点されます。

# 第三者評価機関テストの説明

## AV-Test

### • ベストプロテクション賞

この賞は、保護カテゴリで隔月で認定し、1年を通じて完璧な成績を収めた製品に対し、個人向けと法人向けに分けて授与されます。受賞した場合のみ、Top3プロテクションに加点されます。

### • ベストパフォーマンス賞

この賞は、パフォーマンスカテゴリで隔月で認定し、1年を通じて完璧な成績を収めた製品に対し、個人向け製品と法人向け製品に分けて授与されます。受賞した場合のみ、Top3プロテクションに加点されます。

### • ベストユーザビリティ賞

この賞は、ユーザビリティカテゴリで隔月で認定し、1年を通じて完璧な成績を収めた製品に対し、個人向け製品と法人向け製品に分けて授与されます。受賞した場合のみ、Top3プロテクションに加点されます。

### • ベストリペア賞

この賞は、修復カテゴリで1年を通じて完璧な成績を収めた製品に対し、個人向けの総合製品と専門製品に分けて授与されます。受賞した場合のみ、Top3プロテクションに加点されます。

### • ベスト Androidセキュリティ賞

この賞は、1年を通じてAndroid向けセキュリティテストで完璧な成績を収めた製品に対して授与されます。受賞した場合のみ、Top3プロテクションに加点されます。

### • 個人向け製品と法人向け製品の隔月認定

このテストは、製品を個人向けと法人向けに分け、2カ月間のテストをそれぞれ6回、1年間にわたって実施します。テストに参加する全製品が評価され、保護、パフォーマンス、ユーザビリティの各カテゴリでポイントを獲得します。その合計ポイントを総合スコアとして、3位以内に入賞した場合、Top3プロテクションに加点されます。

### • Androidモバイル向けセキュリティ製品テスト

1年間にわたるこの連続認定では、2カ月間のテストを6回実施します。すべての参加製品が評価され、保護、ユーザビリティ（性能と誤検知の総合評価）、機能の各カテゴリでポイントを獲得します。その合計ポイントを総合スコアとして、3位以内に入賞した場合、Top3プロテクションに加点されます。

### • AndroidおよびWindows向けペアレンタルコントロールテスト

このテストでは、好ましくないウェブサイトの子供に閲覧させないようにするセキュリティ製品の効率性を評価します。認定を獲得した場合のみ、Top3プロテクションに加点されます。

### • イノベーション賞

この賞は、情報セキュリティ分野における革新的なプログラムや、その発展に貢献した製品に贈られます。受賞した場合のみ、Top3プロテクションに加点されます。

### • ビジネスセキュリティテスト

このテストでは、各種法人向けセキュリティ製品やいわゆる「次世代」ソリューションと呼ばれる製品を対象に、様々なマルウェア、ウェブサイト、エクスプロイトの検知率や誤検知度に基づいて保護の効率性を評価します。認定を獲得した場合のみ、Top3プロテクションに加点されます。

### • Mac向け検知およびパフォーマンステスト

このテストでは、Mac OS X向けの各種セキュリティ対策製品を評価します。検知率が3位以内に入賞した場合、Top3プロテクションに加点されます。

# 第三者評価機関テストの説明

## SE Labs (旧Dennis Technology Labs)

- 大企業向けウイルス対策製品の保護テスト
- 家庭向けウイルス対策製品の保護テスト
- 小規模ビジネス向けウイルス対策製品の保護テスト

上記のテストでは、大手セキュリティベンダーが提供するマルウェア対策製品の有効性を3カ月間にわたって比較します。テスト期間中、ユーザーの体験を細かく再現した現実的な方法で、対象製品を実在するインターネットの脅威にさらします。テスト結果から、ユーザーの使用事例に基づく実利用環境で各製品がどのような性能を示すのか（例えば、感染したウェブサイトへのアクセスなど）が分かります。テストの一環として、検知と誤検知を調査するサブセットも実施されます。

精度スコア（2つのサブセットの合計ポイント）が最も高かった上位3製品が、Top3プロテクションで加点を受けます。

## MRG Effitas

- オンラインバンキング/ブラウザのセキュリティ認定（\*1）

このテストでは、実際に感染報告があるマルウェアや現在活動中の各種金融系マルウェアを使い、ポットネット環境や、様々な技法で機密データの傍受を再現するシミュレーションなど様々なテスト手法やシナリオを用いて、金融系マルウェア対策製品の効率性を評価します。すべてのテストに合格した製品のみが認定を取得し、Top3プロテクションで加点を受けます。

- 360度評価および認定

このテストでは、初期感染を防ぐ性能と、感染したシステム上でマルウェアの検知と駆除にかかる時間の両方を評価します。本テストは、「検知・駆除にかかる時間の評価」の後継にあたります。認定を受けた場合のみ、Top3プロテクションに加点されます。

- In-The-Wildランサムウェアに対する保護性能の比較分析

このテストは、セキュリティベンダーからの委託で実施されるものであり、感染したシステム上でランサムウェアを検知し駆除するセキュリティ製品の性能を評価します。ランサムウェア保護スコア（システムの修復性能とファイルの復号性能に基づいて算出）の最も高かった製品が、Top3プロテクションで加点を受けます。

## Virus Bulletin

- VB100比較レビューおよび認定

このテストは隔月で実施（\*2）されるもので、毎回OS別に異なるタイプの製品を評価します。認定に合格した場合、Top3プロテクションに加点されます。

## ICSA Labs

- 高度な脅威の検知に関する認定

このテストでは、新しい脅威やほとんど知られていない脅威を検知するとともに、誤検知を最小限にとどめるという観点から、セキュリティソリューションの効率性を評価します。認定に合格した場合、Top3プロテクションに加点されます。

注)

- \*1 第4四半期のテスト結果は、データベースでの報告期限までに公表されなかったため、TOP3プロテクションの評価対象になっていません。
- \*2 12月分のレビュー結果は、データベースでの報告期限までに公表されなかったため、TOP3プロテクションの評価対象になっていません



# TOP3プロテクション 全対象リスト

- AegisLab
- AhnLab
- Alibaba
- Antiy Labs
- ArcaBit
- Avast
- AVG
- Avira
- AVL Team
- Baidu
- Barracuda
- Bitdefender
- Bornaria
- BullGuard
- Check Point
- Cheetah Mobile
- ClamAV
- Comodo
- CompuClever
- CrowdStrike
- Cryptoprevent
- CYREN
- Dr.Web
- DU Group
- Elastic Cloud Security System
- Emsisoft
- eScan
- ESET
- ESTsoft
- FireEye
- Fortinet
- F-Secure
- G Data
- Hammock
- HitmanPro
- Ikarus
- Intego
- Invincea
- iSheriff
- K7
- Kaspersky Lab
- Lavasoft
- Lookout Mobile Security
- Malwarebytes
- Maya
- Intel Security (McAfee)
- Microsoft
- Microworld
- MSecure Data Labs
- NANO
- nProtect
- NSHC
- ONE App Limited
- Palo Alto
- Panda Security
- PC Pitstop
- PCKeeper
- ProtectWorks AntiVirus
- Psafe
- Qihoo 360
- Quarri
- Quick Heal
- REVE
- Secucloud
- SentinelOne
- Seqrite
- Sophos
- SuperSpamKiller
- Symantec
- TeamViewer
- Tencent
- TGSoft
- Total Defense
- Trend Micro
- TrustPort
- UtilTool
- VIPRE
- Watchdog
- Webroot
- WhiteArmor
- Wontok
- Zemana
- Zillya!
- Zoner